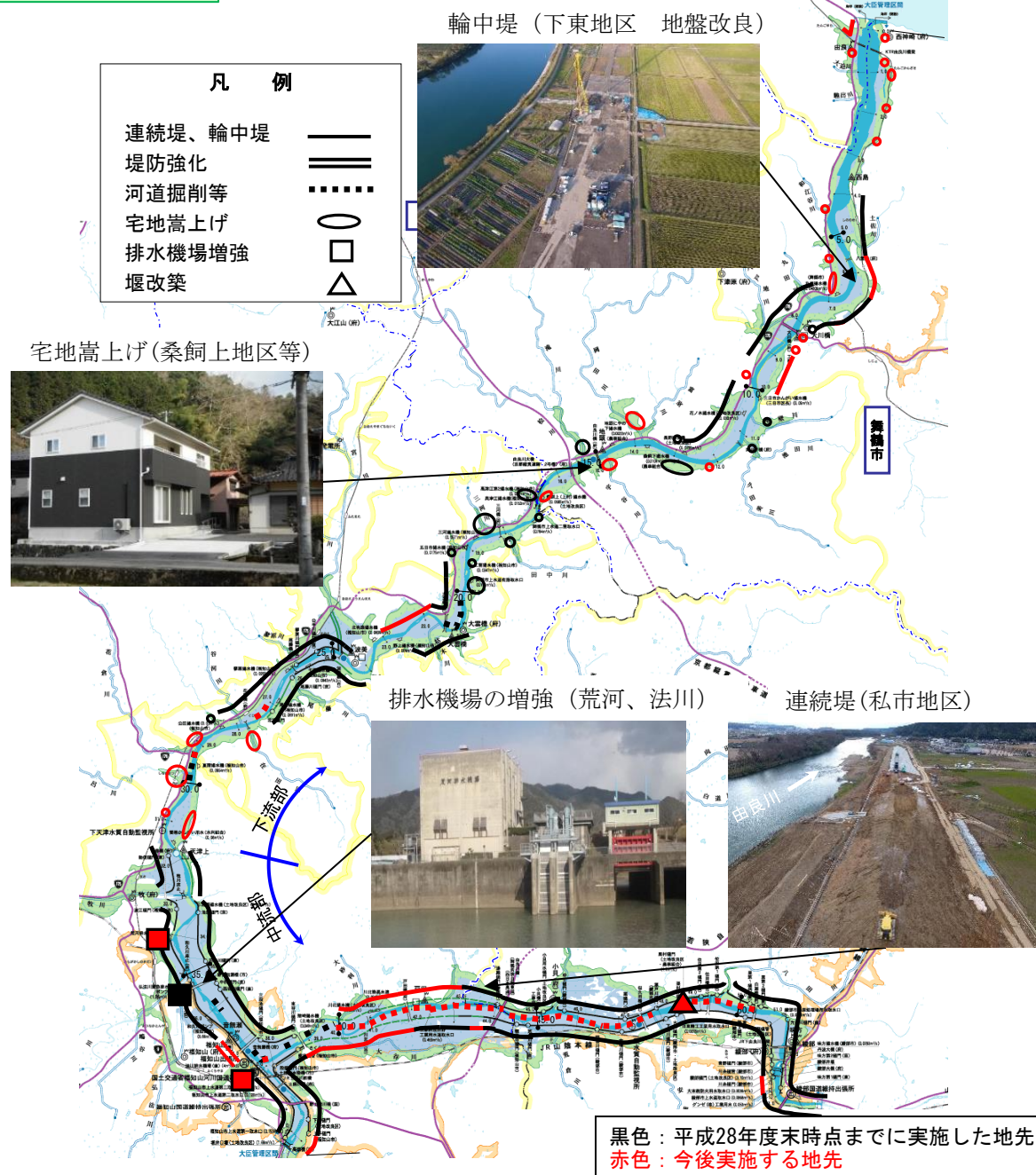


由良川水系河川整備計画進捗状況（H28年度）

治水

- 下流部では下東地区の輪中堤整備（地盤改良）や桑飼上地区等で宅地嵩上げを進めており、宅地嵩上げは約50戸実施した。
- 中流部では私市地区の築堤整備や、前田・川北地区の河道掘削・樹木伐採を進めており、私市地区においては築堤が85%まで進んだ。また、床上浸水対策事業として排水機場の増強を進めており、荒河排水機場および法川排水機場においてそれぞれ3m³/sのポンプ増設が完成した。
- これらの事業を進めることで洪水による災害の防止又は軽減を図った。

事業の実施箇所



環境・利水

- 平成28年度に魚類・底生動物調査を実施し、生物の生息・生育・繁殖等、生態系の動向を把握し、由良川の代表的な種が継続的に確認できた。
- 取水量に大きな変化は無く、適正に維持されている。

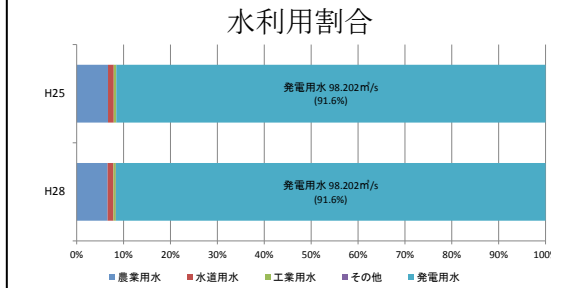
良好な自然環境・水環境の保全

代表的な種（整備計画記載種）の確認状況

河川区分	種名	重要種指定	河川水辺の調査結果					
			H4	H8	H13	H18	H23	H28
河口付近	ヒラズ		○	○	○	○	○	○
	クサフグ		○	○	○	○	○	○
	スズキ		○	○	○	○	○	○
感潮区間	ボラ		○	○	○	○	○	○
	アユ		○	○	○	○	○	○
下流淡水域	アユ		○	○	○	○	○	○
	サケ		○	○	○	○	○	○
	ボウズナガ		○	○	○	○	○	○
中流域	オイカワ		○	○	○	○	○	○
	アユ		○	○	○	○	○	○
	コイ		○	○	○	○	○	○
	サケ		○	○	○	○	○	○

※調査PDB、調査日録

流水の適正な利用・管理



管理

- 定期的に河川巡視を実施したことで、河川管理施設等の変状や不法行為（堤外の法面洗掘、ゴミの投棄、違法駐車等）等を発見し、必要に応じて対策を実施した。
- 平成28年9月20日～21日に、排水機場3箇所を使用した内水排水作業を実施し、総排水量83.2万m³の排除を行った。
- 関係機関と「地域防災訓練」を実施したことで、洪水時に適切かつ迅速に対応するための関係機関との連携や情報共有ができた。

河川の巡視・点検と適正な維持管理



関係機関との連携強化



地域

- 地元の小学校、中学校等で水生生物調査や出前講座を実施し、人々の関心を高める魅力ある川づくり、水辺の環境を利用した体験学習の機会の提供が出来た。
- 堤防愛護会や近隣住民の方に対して、事業説明を継続的に実施し、水防災意識の再構築につながった。

地域住民との連携した魅力ある川づくり

